茨城県北相馬郡利根町における森林環境譲与税の活用について

■活用状況（全体像）

区分	令和元年度～令和6年度	令和7年度	計	令和7年度末時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額（円）	495,000	4,290,000	4,785,000	46.9%	町内公共建築物等への木材利用
譲与額（円）	8,320,000	1,868,000	10,188,000		

■令和7年度の具体的な活用状況

区分	事業区分	事業費（円）		事業内容
			うち森林環境譲与税	
森林整備	公有林整備	0	0	
人材育成	担い手確保	0	0	
木材利用	木造公共建築物の整備等	4,290,000	4,290,000	利根町役場庁舎玄関前に国産木材を活用して東屋を設置
基金積立		0	0	
合計		4,290,000	4,290,000	

木材利用

茨城県　北相馬郡利根町

➢ 利根町では森林環境譲与税の有効的な活用を検討し，建築物における木材利用の促進の取組を実施しました。

□　事業内容

庁舎屋外休憩所置工事

- 利根町役場庁舎玄関前の遊休スペースに国産材を使用した東屋を休憩所として設置した。

【事 業 費】４，２９０千円（全額譲与税）

【実　　績】木材使用量　約２．６２㎥（国産杉・檜）



□　取組の背景

- 役場敷地の屋外において屋根を有する休憩スペースがないことから，庁舎正面玄関前のスペースを利用し休憩所を設置した。

□　工夫・留意した点

- 使用する木材の劣化を防ぐため防腐剤を使用し，塗装に関しては木の質感を残すため色を乗せない仕様とした。

□　取組の効果

- 来庁者や散歩中の方の休憩所として利用されている。

◇　基礎データ

①令和７年度譲与額：1,868千円	②私有林人工林面積（※１）：12ha	
③林野率（※１）：2.7%	④人口（※２）：15,340人	⑤林業就業者数（※２）：０人

※１：「2020農林業センサス」より、※２：「R2国勢調査」より